

JR 山陰本線(城崎温泉駅～竹野駅)利用促進策創出ワークショップの開催

～みんなが使い続けたくなる、何度も使い続けたくなる路線を目指して～

JR 山陰本線の維持・利用促進策については、「JR 山陰本線維持・利用促進ワーキングチーム」において検討が行われ、本年2月に開催された県全体で組織する「JR ローカル線維持・利用促進検討協議会」において、現状と課題を踏まえた利用促進策の方向性及び利用促進策が取りまとめられたところである。

検討結果を踏まえ本市においては、移動特性やニーズをさらに深掘りし、持続可能で実効性のある利用促進策を地域と協働して実行していくため、竹野地域の市民や各種団体と一緒に利用促進策を創出するためのワークショップを開催し、実現可能となった施策から戦略的に取り組んでいく。

1 内容

竹野地域において「JR 山陰本線(城崎温泉駅～竹野駅)利用促進策創出ワークショップ」を5回程度開催し、JR ローカル線維持・利用促進検討協議会で取りまとめられた5つの利用促進策の方向性ごとにチーム分けし、アイデア出しを行う。



2 開催時期

第1回ワークショップ

5月13日(土)午後7時～、竹野振興局大会議室(報道機関に公開して開催)

※以降、1カ月に1回程度の頻度で開催

3 参画予定者

区長会、地域コミュニティ、観光協会、商工会、公共交通利用促進団体、鉄道通学を行っている高校生、芸術文化観光専門職大学学生など

4 トライアル事業の実施

ワークショップにより創出された施策をトライアルで実施

【参 考】

取りまとめられた山陰本線の利用促進策の方向性

- 1 公共交通の利便性向上等、観光地へのアクセス改善に向けた取組の推進
- 2 兵庫DCや大阪・関西万博を契機とした観光利用者数の増加に向けた取組の推進
- 3 駅周辺整備による利用者数の増加に向けた取組の推進
- 4 外国人や移住者、学生など日常利用における利便性向上策の検討及び実施
- 5 地域の発展にも繋がる地域公共交通体系の構築

[問合せ] 豊岡市都市整備部都市整備課 TEL0796-23-1712(直通)